

専 門 科 目

[試験時間90分]

博士前期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験 看護学専攻 専門科目【小論文】試験問題

次の問題について解答用紙2枚に論述してください。字数制限はありませんが、2枚の範囲内に記述してください。

【問題】

チーム医療とは、「医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供すること（厚生労働省、チーム医療の推進に関する検討会報告書、2010）」であり、職業の専門性が前提となります。

あなたが考えるチーム医療における看護の専門性について具体例を示して論述しなさい。また、多職種チームで活動する際にあなたが重視していることを挙げ、その意図について論述しなさい。

【出題の意図】

現在保健・医療・福祉の分野では、多職種連携が必須となっています。患者や利用者の健全な生活を保障するために、看護職が他の専門職とどのように協働していくかは、医療現場の重要な課題です。多職種連携における看護実践についての現状分析力をみます。また、論述展開から論理的思考力、看護への志向性、説明記述力を見ます。

【解答のポイント】

以下のような内容が具体的に述べられていること。

1. 看護の専門性について
 - ・多職種連携の中心にいる患者や利用者の医療の受容と決定に寄り添い、時には代弁者にもなりながら健全な生活を支援する。
 - ・患者や利用者の一番身近にいる看護職は、多職種間のコーディネータ的役割を担う必要がある。
2. 重視していること
 - ・受験者の看護観にもつながる課題であり、正解はないが、チーム医療における看護を実践する上で何を大切にしているかとその結果どうなることを望んでいるか、具体的に論述できることが望ましい。

英 語

[試験時間60分]

博士前期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

大学院前期課程

問題 1. 下記の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

出典：受験研究社 基礎をしっかりと固めるトレーニングノートα

1. 次の英文が入る場所として最も適切なものを空所 (1) ~ (5) から1つえらびなさい。(5点)

The memory will not last longer than that unless the information enters the short-term memory.

(2)

問題 2. 下線部①について日本語で訳しなさい。(10点)

情報は、約 20 秒間、短期記憶の中に保たれる。

あるいは、あなたがそれを積極的に使っている限り、短期記憶の中にとどまるだろう。

問題 3. Long-term memory について日本語で説明しなさい。(20点)

長期記憶は、考えや像を何年もの間、保持できる巨大な記憶貯蔵庫である。

あなたが、記憶することによって、それ(情報)を積極的にとどめようとしたり、考えや像がひとりでああなたの頭の中に入ってきたりしたときには、情報は長期記憶の中に加えられる。

【全訳】

問題2 下記の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

* Department of Health : 保健省

< 出典 : Wong ELY, et al. Health-related quality of life among patients with hypertension: population-based survey using EQ-5D-5L in Hong Kong SAR, China. BMJ Open 2019;9:e032544. doi:10.1136/bmjopen-2019-032544 >

1. 下線部分 **a)**、**b)**、**c)**を和訳しなさい。(20点×3=60点)

- a) 現在、高血圧症は、心臓病、脳卒中、腎不全、身体障害のリスクを劇的に高める世界的な公衆衛生問題です。
- b) 保健省は、15歳以上の人々のほぼ30%が高血圧で生活していると報告しました。有病率は、15~24歳の人の4.5%から65~84歳の人の64.8%まで着実に増加しています。しかし、高血圧の患者の13.2%のみが自分の状態を認識しています。
- c) 高血圧のある生活は、患者の身体的健康、心理状態、自立度、家族や社会的関係に影響を与える可能性があります。

2. **d)** について、重要な役割を果たす可能性があるものを何であると記述していますか、日本語で答えなさい。(5点)

sociodemographic characteristics,の和訳が記述できていないと0点
社会人口学的特徴

以下のいずれかでも可

socio	demographic	characteristics,
社会の	人口統計	特性
社会学の	人口学的	特徴

<全訳>

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験
看護学専攻【面接】試験問題

次の3項目の視点から採点する。

1. 【看護実践で研究に向き合う姿勢】

現在、社会人基礎力として、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つが重要とされています。3つのうち「考え抜く力」とはどのような力であると考えますか。また、あなたの「考え抜く力」の課題について述べてください。

【評価の視点】エビデンスに基づく看護を目指しているか、科学的根拠への探求心

2. 【人間愛と洞察力、看護実践・研究に対する真摯な姿勢、自己のあり方、】

看護実践において、あなたが一番大切にしていることは何ですか。

【評価の視点】高い倫理観をもって看護実践・研究に臨もうとしているか

3. 事前相談を受けた看護学分野の教員担当【看護実践や教育・研究に対する自己との向き合い方】研究コース

大学院修士課程で、あなたが取り組む研究課題とその動機について説明してください。また、どのような研究結果が予想されますか。

【評価の視点】自己の看護実践とどう向き合い、実践力・研究力を高めようとしているか

専 門 科 目

[試験時間90分]

博士後期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験
看護学専攻 専門科目【小論文】試験問題

次の問題について解答用紙2枚に論述してください。字数制限はありませんが、2枚の範囲内に記述してください。

【問題】

「看護界において Evidence based practice (以下、EBP) を実現し普及させるためには、エビデンスを“つくる”“まとめる”“つたえる”“つかう”という EBP サイクルの4段階の充実が必要不可欠である。」¹⁾ この記述内容の意味を具体的に説明し、EBP を看護実践の場に浸透させるための課題について論述しなさい。

文献

2) 植木慎吾ほか (2016). エビデンスを臨床に浸透させるための試み—The Japan Centre for Evidence Based Practice の経験をもとに. 看護研究, 49(1), 48-55.

【出題の意図】

看護実践の向上には EBP の実現・普及が重要です。出題により EBP についての理解および現状分析力をみます。また、論述展開から論理的思考力、看護への志向性、説明記述力をみます。

【解答のポイント】

EBP、EBP サイクルの4段階および看護界における EBP 実現・普及の意味について、具体的に説明していること。EBP を看護実践の場に浸透させるための課題について、自分の考えを論理的に述べていること。

英 語

[試験時間60分]

博士後期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

大学院後期課程

1. 下記の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

出典：PLOS ONE

<https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371%2Fjournal.pone.0170402>

<https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170402>

問題1 本研究の意義と目的を日本語で記載しなさい。(意義 10 点, 目的 15 点)

意義: 福島の大害時における成人期の精神的健康に関する調査は行われているが
子供に対する調査はまだ実施されていない。大害における子供への影響を明
らかにすることで大害時における子供支援への一助となる。

- 目的1) 日本の福島県内に住む小中学生のメンタルヘルスを評価し
2) 子供のメンタルヘルスコアに関連するリスクと予防要因を特定する
ことにより、このギャップを埋めること

問題2 本研修の研究方法について下記の内容を日本語で記載しなさい。

1) 研究対象者 (10 点)

2012 年 2 月と 3 月に
福島県内に住む小中学生約 3,650 人

2) 調査内容 (10 点)

人口統計調査
Strengths and Difficulties Questionnaire (SDQ)
Event Scale-Revised (IES-R)

3) 調査方法及び分析方法 (10 点)

量的調査 (アンケート調査)
多変量分析

4) 調査結果 (15 点)

郡山市に移住した子どもたちは郡山出身の子どもたちよりも SDQ スコアが
有意に高いことを示唆していた。(p < .05)

また福島県外に住んでいた対照群よりも有意に高いことを示唆していた。
(p < .01)。

若い年齢とトラウマをもつ親は高い SDQ スコアと関連があった。(p < .001)
性別、自宅からの移動、暴力への暴露に相関は認められなかった。

問題3 How can you support the critical situation of a disaster as a nursing profession?
Please describe the reason for thinking in Japanese. (30 点)

* nursing profession : 看護専門職

看護職として大害発生の大害的状況に対して、あなたはどの様な支援ができるか。
またそのように考える理由を日本語で記載しなさい。

評価基準 (30点)

- ・ 英語の質問を理解し適切な解答ができているか否か。

○: 5点

- ・ 災害危機管理体制を踏まえた看護者としての役割について解答できているか否か。

○: 5点

- ・ 災害に対する具体的な考えや支援に対する理由を述べているか否か。

○: 10点

- ・ 災害後の時期 (直後, 数日, 数週間, 数カ月, 数年) に応じて, 理論, データや文献を活用して支援の解答ができていますか。

○: 10点

【全訳】

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験
看護学専攻【面接】試験問題

次の3項目の視点から採点する。

1. 【看護学研究への創造的思考、看護学発展への貢献】

あなたの修士論文について簡単に説明してください。そして、修士論文の結果を博士課程においてどのように活かしていこうと考えていますか。

【評価の視点】研究への熱意と柔軟な発想があるか

2. 【看護実践の向上と研究、変革への使命感】

研究活動をすすめるにあたり、研究者としてのあなた自身の課題は何ですか、具体的に述べてください。

【評価の視点】問題意識を持ち、看護実践の変革への志向性・発想力があるか

3. 【看護に対する誇り・愛着、看護への志向性】

あなた自身が考える博士後期課程の魅力や価値について述べてください。

【評価の視点】看護実践や看護学の価値・魅力、看護学への志向性が語れるか

問題 1. 臨床検査技師の地域貢献の一つである健康イベントに関して、以下の問いに答えなさい。

問1. 臨床検査技師による健康イベントの意義について、あなたの考えを400字以内で答えなさい。

問2. 健康イベントで、ある参加者に頸部エコー検査を行ったところプラークと思われる所見がみられた。あなたは、どのように説明しますか。400字以内で答えなさい。

問題 2. 地域包括ケアシステムについて以下の問いに答えなさい。

問1. 地域包括ケアシステムとは何か100字以内で説明しなさい。

問2. 地域包括ケアシステムの多職種協同の中で、臨床検査技師としてできることは、どのようなことか。貴方の考えを交えて400字以内で記述しなさい。

問題 1 次の英文を和訳しなさい。

The International Space Medicine Summit II sought to identify mature data with significant clinical implications for Terrestrial populations. This work aims at identifying space medical technology which has been translated for use by private costumers, those in remote locations on Earth and areas affected by natural disasters. Following PRISMA Guidelines, we sought to review the published literature and NASA technical resources (from 2012 to 2017). Search terms used included "Medical AND Technology AND Diagnosis AND Monitor". 23 applications were identified of medical technology arisen from the Space industry. Of these, 5 were treatment based; 6 diagnostic; 10 medical measurement devices. The Aerospace industry has provided a significant transfer in knowledge and technology which can improve our management of patients on Earth.

(Cinelli I, Brown L. Conf Proc IEEE Eng Med Biol Soc. Jul;2018:941-944.より抜粋)

問題 2 次の英文を読んで、その内容に従って問 1~10 に日本語で答えよ。

The drug *Cannabis sativa* bind to the brain's own cannabinoid receptors in many different areas. This wide spread influences account for the diverse effects the drug can have and offers exciting opportunities for devising medications that can specifically target certain sites to control.

Researchers have found that endogenous cannabinoids participate in retrograde signaling, a previously unknown form of communication in the brain. Rather than flowing forward in the usual way from a presynaptic (neurotransmitter emitting) neuron to a postsynaptic (recipient) one, endocannabinoids work backward, traveling from the postsynaptic cell to the presynaptic one. An endocannabinoid released from a postsynaptic cell can, for example, cause a presynaptic cell to decrease its secretion of the inhibitory neurotransmitter GABA onto the postsynaptic cell. If GABA from presynaptic neuron hits a postsynaptic cell at the same time as excitatory signal reach the same cell, the GABA can block the postsynaptic cell from firing. If, however, changes in calcium levels in the postsynaptic neuron trigger the production of the endogenous cannabinoid, this one will travel back to its receptor on the GABA producing neuron. In a process known as depolarized induced suppression of inhibition, it will then prevent the release of GABA and thus allow the excitatory signals to activate the postsynaptic cell.

(Roger A. Nicoll and Bradley E Alger. The Brain's Own Marijuana. Scientific American, Dec 2004, 44-51. より抜粋)

- 問 1. カンナビノイドはどのような性質を持っているか。
- 問 2. 研究者たちは、エンドカンナビノイドが、なににかかわっていると発見したのか。
- 問 3. 通常、シナプスにおいて情報はどのように伝わるか。
- 問 4. エンドカンナビノイドは情報をどのように伝えるか。
- 問 5. エンドカンナビノイドはシナプスのどの細胞から放出されるか。
- 問 6. エンドカンナビノイドは、例えば GABA を放出するシナプス前細胞に対してどのように働くか。
- 問 7. GABA がもし興奮性の信号と同時に作用するとどのようなになるか。
- 問 8. シナプス後神経細胞においてカルシウムはどのような作用があるか。
- 問 9. エンドカンナビノイドが GABA 作動性神経のシナプスの受容体に結合すると、どのようなプロセスをおこすか。
- 問 10. 上記プロセスはどのような効果を引き起こすか。